東京	工業高等	 專門学校	ξ	開講年度	平成29年度 (2		授	業科目	 好積分	I		
科目基礎						,						
科目番号	CIIIIA	0042				科目区分		一般 / 必修				
授業形態 授業						単位の種別と単位	· ·					
開設学科						対象学年	2 2					
開設期前期						過時間数						
教科書/教材 高専テキストシリーズ 微分					A 31-330				問題集	 森北出版		
<u> </u>	(1/2)	波止元々		· ノ / 1/以/.					问应未	AM 4 D LLLI /IIX		
			<u> </u>									
到達目標												
極限が計算 関数を微り 関数の増減	算できる 分することが 成を調べ、i	ができる 最大値、最⁄_	小値を求	えめることがて	ごきる							
ルーブリ	ノック											
			理想	想的な到達レ	ベルの目安 標準的な到達レベルの目安 未			未到達レ	達レベルの目安			
評価項目1	Ĺ		複雑	雑な極限が計算	 算できる	基本的な極限が計算できる			極限が計算できない			
評価項目2	2		複染	単な微分が計算	 算できる	基本的な微分が計算できる			微分が計算できない			
· · / エ T 石 口 つ	,									D増減、最大最小が求められ		
評価項目3	<u> </u>		めら	うれる	められる				ない			
学科の至	到達目標項	頁目との関	葛係									
JABEE (c			·									
教育方法												
	\ J	関数の場	加限の多	ラ方 連続型	関数の性質 漁分の場	明念 微分注の其	木小式・	と合成関数の	ーーーーーー 微分注 ±	接線・注線の	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
概要		解し、こ	これらに	関する基本的	関数の性質、微分の概 対な計算能力を修得す	w.ふ、 ぬハムの <u>率</u> する。	·+·△1/	<u> </u>	wxノJ /ユヽ 1	メルル /A/NKU)		
授業の進め	め方・方法			、課題提出等								
注意点					ある。春課題試験も	定期試験と同等σ	り扱いを	として成績に加	 I味する。			
 授業計画									. ,			
	<u> </u>	週	授業内				油ブレ	 の到達目標				
		旭			ニ ノガン コ		旭して	の到廷日伝				
		1週	登外の	⊁明け試験、ナ 対列と和の公式	コイタンス t		等差数列の一般項やその和を			求めることができる		
		2週		対と和の公司	-		等比数列の一般項やその和を求めること				 バできろ	
							総和の記号を理解し、いろいろ					
		3週	総和の	D記号といろい	いろな和の公式		きる	プログラビュー	, visoi	.7\\$\II\C\\$\0.		
	1stQ	4週	数列の)極限			数列の	極限を求める	ことがで	 きる		
		5週	級数と	 <u></u> 和			級数と	和を求めるこ	とができ	<u>る</u>		
					+ \+		漸化式から一般項を求めることができる。数学的帰				数学的帰納	
		6週	湖116式	じと数学的帰紀 かんりゅう	N法 		法を使	った証明がて	きる。			
		7週	前期中間試験									
46. 甘口		8週	関数の	D収束と発散			関数の収束と発散を判定する			3ことができる		
前期		9週	関数の	めの連続性、平均変化率と微分係数、導関数			関数の連続性、平均変化率と微分係数、導関数を求め					
		<u> </u>	IXI XVV				ることができる					
		10週	合成関	関数と積の導関			合成関数と積の導関数の公式利用して導関数を求める					
							ことができる グラフの接線、関数の増減を求めることができる				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	2ndQ	11週	グラフの接線、関数の増減									
		12週	第2次導関数とグラフの凹凸			第2次導関数を利用してとク できる			してとク	ラフの凹凸を求めることか		
		13週	関数の				関数の最大値、最小値を求めることができる					
		14週						数関数、無理関数の導関数を求めることができる				
		15週	分数関数、無理関数の導関数 前期末試験			カメハシスト ボールメング (市内)			いってけび	ころいろして	~ CCO	
		16週	試験解									
	<u> </u>		p= 0.35 0.5 i	武教権部 学習内容と到達目標								
	J/カリ=									T-13++ :	IE WY	
分類		分野		学習内容	学習内容の到達目標	-				到達レベル	授業週	
基礎的能力					等差数列・等比数列の一般項やその和を求めることができる。 総和記号を用いた簡単な数列の和を求めることができる。 不定形を含むいろいろな数列の極限を求めることができる。 無限等比級数等の簡単な級数の収束・発散を調べ、その和を求めることができる。 簡単な場合について、関数の極限を求めることができる。		3	<u> </u>				
				数学			3	ļ				
							3					
							3					
							_					
							3					
	 カ 数学	数学			微分係数の意味や、導関数の定義を理解し、導関数を求めることができる。			3				
	ツ 奴子	数子			ができる。 道関数の定義を理解している			2				
					導関数の定義を理解している。 ほ、帝の道即数の公式を用いて、道即数を求めることがができる。			3				
					積・商の導関数の公式を用いて、導関数を求めることがができる。 - 合成関数の道関数を求めることができる。			3				
								3				
		11			合成関数の導関数を求めることができる。 三角関数・指数関数・対数関数の導関数を求めることができる。		۱ ح					
								tかスフレギ	できる	3		
						数・対数関数の導展	関数を対			3		

			<u> </u>	関数の増減表を書い できる。	1て、極値を求め、	グラフの概形をか	くことが	3			
				極値を利用して、関数の最大値・最小値を求めることができる。							
			f	簡単な場合について、関数の接線の方程式を求めることができる。							
	2次の導関数を利用して、グラフの凹凸を調べることができる。						できる。	3			
			[-	関数の媒介変数表示 を求めることができ	₹を理解し、媒介変 きる。	数を利用して、そ	の導関数	3			
評価割合											
	試験		発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他		合計		
総合評価割合	80		0	0	0	0	20		100		
基礎的能力	80)	0	0	0	20		100		
専門的能力	0)	0	0	0 0			0		
分野横断的能力	0)	0	0	0	0		0		